

■：本製品をお買い上げありがとうございました。器具ご使用前に必ずお読みの上、正しくご使用下さい。
又、本書は必ずご使用される方がいつでも確認できる様、保管して下さい。

取扱説明書 保管用

12V
24V
対応

DCR：DC電源レール（屋内用）

【製造元】 SRT

■：配線イメージ

注意

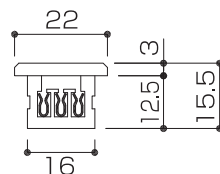
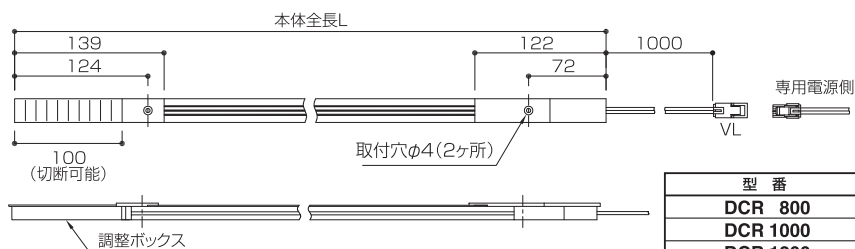
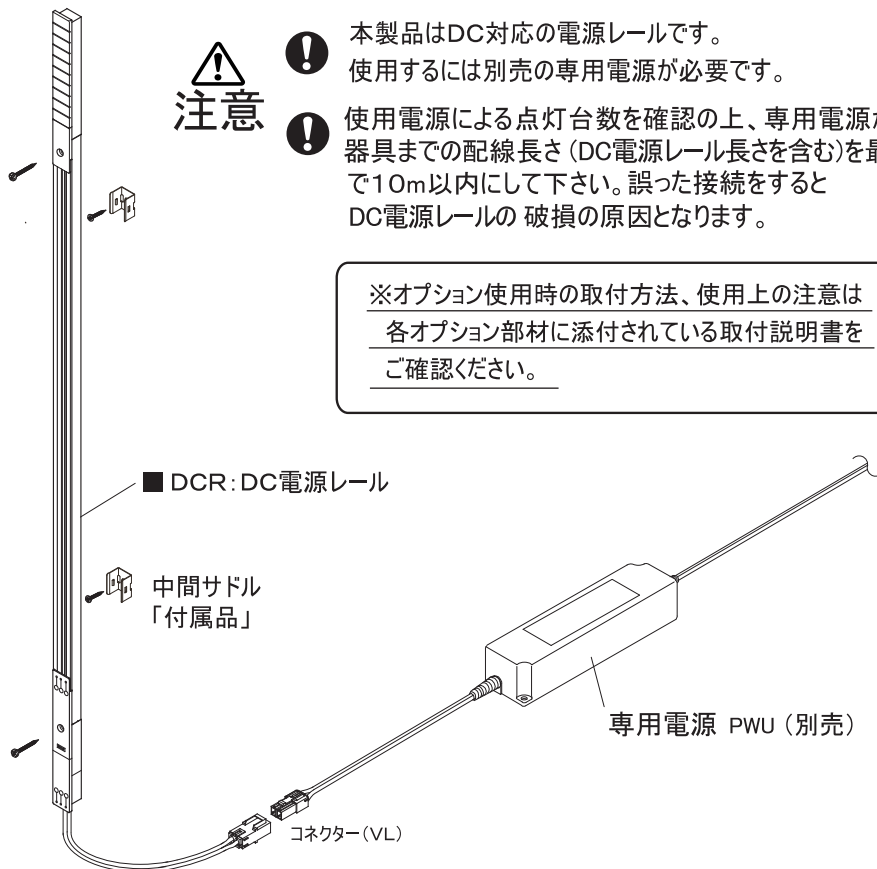


本製品はDC対応の電源レールです。
使用するには別売の専用電源が必要です。



使用電源による点灯台数を確認の上、専用電源から
器具までの配線長さ（DC電源レール長さを含む）を最長
で10m以内にして下さい。誤った接続をすると
DC電源レールの 破損の原因となります。

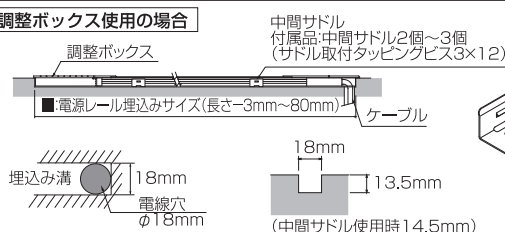
※オプション使用時の取付方法、使用上の注意は
各オプション部材に添付されている取付説明書を
ご確認ください。



型 番	L(長さmm)	定格電圧(V)	定格電流(A)
DCR 800	800	DC30	7
DCR 1000	1000		
DCR 1200	1200		
DCR 1500	1500		
DCR 1800	1800		

埋め込みの場合の参考寸法

■：調整ボックス使用の場合



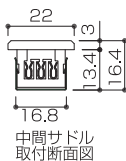
※埋め込みの場合、必ず現物を確認の上、製作ください。

■本体の取付方

本体、上下にある取付穴を使用して付属のビスにて
固定して下さい。付属の中間サドルを使用する場合は、
サドルを取付けた後、本体を正面から押し込んで固定して
下さい。

■付属品

中間サドル2個～3個(サドル取付タッピングビス3×12)
本体取付タッピングビス3×35





安全上の注意

器具を安全にお使いいただくための取り扱い注意事項

■ご使用上の注意

- 個別の取扱説明書や本体表示を必ずお読みの上、正しくお使いください。間違った使用をすると火災、感電、落下の原因になります。
- 定格電流7A以下での負荷で使用して下さい。定格電流以上の負荷で使用はしないで下さい。漏電、感電、発火等の原因になります。
- 油煙、塵埃の多い場所、振動、衝撃、腐食性ガス、可燃性ガス、その他危険性の伴う環境下(シンナー、ガソリン等の近く)での使用はしないでください。火災、感電、落下などの原因になります。
- 荷重をかけたり、布や紙等の燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災、発火の原因になります。
- 屋内専用器具です。浴室、洗面所、厨房、屋外など湿気、水気のあるところ、雨のかかるところには使用しないでください。感電、漏電のおそれがあります。
- 濡れた手でプラグ又は、プラグ差込溝、コネクター等の通電箇所に触れないで下さい。漏電、感電の原因になります。
- 専用プラグを差込む際、中央の刃を中央の電極レールに合わせて真直ぐに、奥まで差込んでください。
- 負荷側に電源を送る場合は、専用プラグ(別売)を使用して下さい。給電不安定・電極変形・漏電・感電の原因になります。
- 床、什器等の清掃の際は、水や薬品がからないようにして下さい。故障、感電、発火、火災の原因になる可能性があります。
- 殺虫剤、洗剤などの薬品を噴射しないでください。火災、発火、漏電、感電、変形、変色の原因になります。

■施工上のご注意

- 取付及び電線の接続等は必ず電気工事士の方が施工して下さい。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。
- 取付け作業の際は必ず電源を切って行ってください。漏電、感電の原因になります。
- 万一、煙が出たり変な臭いがする等の異常や異変が発生した場合、ただちに電源を切して下さい。漏電、感電、発火、火災の原因になります。その後工事店、電気店に修理の依頼をして下さい。
- 電源を接続する場合は取扱説明書に従って確実に行ってください。漏電、感電、火災の原因になります。
- 切断及び樹脂部分の着色はしないで下さい。接触不良、樹脂の劣化による漏電、感電、火災の原因になる可能性があります。
- 溝を上向き状態で取付しないで下さい。電極レール溝部分に埃がたまり、漏電、感電、発火、火災の原因になる場合があります。
- 専用電源、レール連結配線コードと接続する場合、コネクタとおしをしっかりと固定されるまで差込んでください。
- 本体の長さを調整する場合は接続の調整ボックスの範囲内で切断して下さい。電極レール部で切断すると漏電、感電、発火の原因になります。
- 接続されていないコネクターは、必ず電気工事士の方が端末絶縁処理を行ってください。漏電、感電の原因になります。
- 取付作業時や穴開け、その他作業時に出る切りくずや埃が電極レール内に入り込まないようにして下さい。漏電、感電、発火、火災の原因になる可能性があります。
- 改造、分解はしないでください。火災、感電、落下の原因になります。
- 電極レール部分に工具・金属部等を差し込まないで下さい。器具の破損・損傷・漏電・感電の可能性があります。
- 冷暖房機器、火気などの上、または近くに器具の取り付けはしないでください。熱により変形、落下、火災の原因になります。
- 配線コード及び接続コネクターの上に重いものを乗せたり、踏みつけたりしないで下さい。漏電、感電、発火の原因になります。

■定期点検のおすすめ

- 使用条件(周囲温度、湿度、電源電圧、使用時間、汚損、振動など)によって大きく影響されます。少しでも長い間が愛用頂けるように定期的に点検して下さい。また異常や異変を見つけれられた場合は、必ず販売店にご相談ください。

■手入れの方法について

- 清掃、お手入れの際は必ず電源を切っておこなってください。通電状態での作業は感電、故障の原因になります。
- 万一、煙が出たり変な臭いがする等の異常や異変が発生した場合、ただちに電源を切して下さい。漏電、感電、発火、火災の原因になります。
- 使用条件を守り、適正な使用により故障、事故、火災などを未然に防ぐことができます。またお手入れ、清掃により寿命劣化を防ぐことも可能です。その為にも、半年に一度の清掃をお勧めします。
- DC電源レールの汚れはシンナー・ベンジン・ラッカー等は使用しないで下さい。まず電源を切り柔らかい乾いた布か、水または中性洗剤をしみこませ、水滴が落ちない様、よく絞った布でふいて下さい。
- 長時間使用しない場合は、湿気により悪くなる可能性があります。ので、換気を行うか定期的に通電を行ってください。絶縁が悪くなると漏電、感電の原因となる可能性があります。